

診療科 消化器内科

分類 膵癌・胆道癌

1 / 3

レジメンNo. 14-IA002

休薬期間 13日

最大回数 999回

レジメン名称 アブラキサン+ゲムシタビン療法

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量	速度指示	day(1)	day(2)	day(3)	day(4)	day(5)	day(6)	day(7)
01	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL(フソー) 100ml ル-トキフ	100ml	1瓶	10:00						
02	点滴静注 抜き刺しで 100ml/h/30 分かけて デキサート注射液「6.6mg-2mL」[デ'カ'ト'ロ'] アロキシ静注(0.75mg-5ml) 生理食塩液PL(フソー) 50ml	100ml 50ml	1瓶 1瓶 1瓶	10:30						
03	点滴静注 抜き刺しで 30 分かけて アブラキサン点滴静注用(100mg) 生理食塩液PL(フソー) 100ml 1Vにつき生食20mlで溶解、残りの生食廃棄し、空ボトルにつめる	100mg 100ml	125mg /ml 1ml	11:00						
04	点滴静注 抜き刺しで 全開で 生理食塩液PL(フソー) 50ml	50ml	1瓶	11:30						
05	点滴静注 抜き刺しで 500ml/h/30 分かけて ゲムシタビン点滴静注液「1000mg-25mL」[ジ'ェム'ザ'ー'ル] 5% ブドウ糖液 250ml	500ml 250ml	1000mg 1袋 /ml	11:35						
06	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL(フソー) 50ml フラッシュ	50ml	1瓶	12:05						
続きあり										

レジメンコメント(医師専用)

診療科 消化器内科

分類 肺癌・胆道癌

2 / 3

レジメンNo. 14-1A002

休薬期間 13日

最大回数 999回

レジメン名称 アブラキサン+ゲムシタビン療法

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量	速度指示	day(8)	day(9)	day(10)	day(11)	day(12)	day(13)	day(14)
01	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL (フソー) 100ml ルートキープ	100ml	1瓶	10:00						
02	点滴静注 抜き刺しで 100ml/h/30 分かけて デキサート注射液「6.6mg-2mL」[デカドロン] 1瓶 アロキシ静注 (0.75mg-5ml) 1瓶 生理食塩液PL (フソー) 50ml 1瓶			10:30						
03	点滴静注 抜き刺しで 30 分かけて アブラキサン点滴静注用 (100mg) 125mg /m ² 生理食塩液PL (フソー) 100ml 1ml 1Vにつき生食20mLで溶解、残りの生食廃棄し、空ボトルにつめる			11:00						
04	点滴静注 抜き刺しで 全開で 生理食塩液PL (フソー) 50ml	50ml	1瓶	11:30						
05	点滴静注 抜き刺しで 500ml/h/30 分かけて ゲムシタビン点滴静注「1000mg-25mL」[ジェムザール] 1000mg /m ² 5% ブドウ糖液 250ml 1袋			11:35						
06	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL (フソー) 50ml フラッシュ	50ml	1瓶	12:05						
続きあり										

レジメンコメント(医師専用)

診療科 消化器内科

分類 膝癌・胆道癌

3 / 3

レジメンNo. 14-IA002

休薬期間 13日

最大回数 999回

レジメン名称 アブラキサン+ゲムシタビン療法

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量	速度指示	day (15)	day (16)	day (17)	day (18)	day (19)	day (20)	day (21)
01	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL (フソー) 100ml ルトキフ	100ml	1瓶	10:00						
02	点滴静注 抜き刺しで 100ml/h/30 分かけて デキサート注射液「6.6mg-2mL」[デ'カ'ロン] アロキシ静注 (0.75mg-5ml) 生理食塩液PL (フソー) 50ml	100ml/h/30 分かけて デキサート注射液「6.6mg-2mL」[デ'カ'ロン] アロキシ静注 (0.75mg-5ml) 生理食塩液PL (フソー) 50ml	1% 1% 1%	10:30						
03	点滴静注 抜き刺しで 30 分かけて アブラキサン点滴静注用 (100mg) 生理食塩液PL (フソー) 100ml 1Vにつき生食20mLで溶解、残りの生食廃棄し、空ボトルにつめる	100mg 100ml	125mg /m ² 1ml	11:00						
04	点滴静注 抜き刺しで 全開で 生理食塩液PL (フソー) 50ml	50ml	1瓶	11:30						
05	点滴静注 抜き刺しで 500ml/h/30 分かけて ゲムシタビン点滴静注液「1000mg-25mL」[ジ'ェム'ザ'ール 5% ブドウ糖液 250ml	500ml/h/30 分かけて ゲムシタビン点滴静注液「1000mg-25mL」[ジ'ェム'ザ'ール 5% ブドウ糖液 250ml	1000mg /m ² 1袋	11:35						
06	点滴静注 抜き刺しで 生理食塩液PL (フソー) 50ml フラッシュ	50ml	1瓶	12:05						
— 終了 —										

レジメンコメント(医師専用)

アブラキサン+ゲムシタビン療法について

アブラキサン+ゲムシタビン療法とは、パクリタキセルという抗がん薬にアルブミンを加えたアブラキサンと、ゲムシタビン（ゲムシタビン塩酸塩）の2種類の抗がん薬を組み合わせた治療法です。

標準的には4週間をひと区切り（1サイクル）として点滴での治療を繰り返します。第1日目、第8日目、第15日目に点滴の治療を行い、4週目はお休みします。副作用や血液検査の結果によっては、治療の間隔が変わることがあります。

《標準的な治療スケジュール》



《1日の治療の流れ》

薬の名称（成分）	薬の作用（注意事項）	時間
 ①注射薬 生理食塩液	点滴で薬を入れる血管を確保する	
 ②注射薬 デキサート（デキサメタゾン） アロキシ（パロノセトロン塩酸塩）	アレルギー予防 吐き気止め （血糖値の上昇に注意しましょう。）	約30分
 ③注射薬 アブラキサン （アルブミン懸濁型パクリタキセル）	がん細胞の増殖を抑える （アブラキサンで使用しているアルブミンはヒトの血液を原料としているため、使用にあたり医師が定期的に説明を行い、同意を得ています。）	約30分
④注射薬 生理食塩液	点滴管の中の薬を全て体の中に入れる	約5分
 ⑤注射薬 ゲムシタビン （ゲムシタビン塩酸塩）	がん細胞の増殖を抑える （投与中または投与終了後に注射部位の痛みや腫れなどが現れることがあります。注射部位を温かいタオルなどで温めるようにしましょう。）	約30分
⑥注射薬 生理食塩液	点滴管の中の薬を全て体の中に入れる	約5分

《主な副作用》

脱毛

治療を開始してから2～3週間後に髪の毛が抜け始めます。

治療が終了してから2～3か月後に再び生え始め、半年くらいで回復してきます。

□対策1：体調のいいときに、かつらや帽子を準備しておきましょう。

□対策2：シャンプーは刺激の少ないものを使いましょう。

末梢神経障害(手足のしびれ)

手足のしびれ、手足のぴりぴり感、手足の刺すような痛み、感覚が鈍くなる、ボタンがかけづらいなどの症状があらわれることがあります。治療を続けていくと症状が強くなることもあります。

□対策1：感覚が鈍いときは、やけどや怪我などしないよう注意しましょう。

□対策2：足にしびれがあるときは、転ばないように注意し、階段の昇り降りにも気をつけましょう。

吐き気(悪心)・嘔吐

吐き気(悪心)や嘔吐の症状があらわれることがあります。

治療当日に多い症状ですが、翌日以降にみられることもあります。

症状が強い場合は、次回に吐き気止めの薬を使用することができますので、医師に相談しましょう。

□対策1：なるべく水分をとるようにしましょう。

□対策2：食事は消化の良いものを少量ずつ数回にわけて食べるようにしましょう。
温かい食べ物は冷やしてから食べるようにしましょう。

□対策3：予め医師から処方された吐き気止めがある場合は、指示どおりにきちんと飲みましょう。

下痢

腸の粘膜が薬により障害を受け、下痢が起こることがあります。下痢が続くと脱水症状になりやすいので注意が必要です。

□対策1：なるべく水分をとるようにしましょう。

□対策2：食物繊維、脂肪分の多い食べ物、牛乳や乳製品、香辛料や炭酸飲料などの刺激物を避けましょう。

□対策3：定期的に体重を測定して、お通じ等のからだの変化をチェックするようにしましょう。

感染症

血液の成分のひとつに、白血球があります。白血球は身体を細菌から守る役割をしています。しかし、治療によって白血球の減少がおこるため、細菌やウイルスに対する抵抗力が弱くなり、感染症にかかりやすくなります。

白血球は治療後1～2週間で最も低くなりますが、その後、少しずつ回復していきます。

まずは日常生活で感染を予防することが大切です

□対策1：手洗いうがいをこまめに行いましょう。

□対策2：人ごみに出るときにはマスクをしましょう。

《副作用が出始める時期》 ※これらの副作用が全て出るということではありません。

吐き気(悪心)・嘔吐、食欲不振
手足のしびれ、関節痛
アレルギー反応、点滴部位の痛み

吐き気(悪心)・嘔吐
脱毛、下痢
口内炎、感染症、全身のだるさ

目がかすむ、
間質性肺炎(発熱、
痰の出ない咳)など

治療中、当日～数日

数日～数週間

数週間～数か月